

伊勢志摩サミットの最重要ネットワークを守った フォーティネットの底力!!

主要7カ国(G7)の首脳が一堂に会した伊勢志摩サミット。そのネットワークの一部を支えたのがフォーティネットのソリューションだ。インターネットとのゲートウェイに配置されたセキュリティプライアンス「FortiGate」で外部、内部ネットワークに潜む脅威を防ぐなど、最新の内部セグメンテーションファイアウォール(ISFW)の考えに基づくネットワークを構成。安全かつ安定したネットワークが伊勢志摩サミットの成功に貢献した。

フォーティネットでは、伊勢志摩サミットのミッションクリティカルなネットワークセキュリティで培った経験とノウハウを活かしながら、これからも最新のセキュリティ対策や無線LANなどのソリューションを提案していく考えだ。

採用された製品

- (1) 巧妙化するセキュリティの脅威。
その対策とTCO削減を両立する FortiGate。
- (2) 高性能無線LAN、FortiWLC。

ネットワークセキュリティのイノベーションを推進するグローバルなリーダーであるフォーティネット。もっとも革新的でトップレベルのパフォーマンスを実現するネットワークセキュリティプラットフォームを提供し、お客様のITインフラストラクチャを簡素化するとともに安全に保護することが、フォーティネットのミッションだ。

フォーティネットは本社をカリフォルニア州サニーベールに構え、世界中にオフィスを展開している。フォーティネットは2000年に、NetScreenの創業者であり元プレジデント兼CEOのKen Xie (ケン・ジー) によって設立された。ネットワークとセキュリティ分野で豊富な経験と実績を誇る優秀な人材がフォーティネットの経営にあたっている。

FortiASICでネットワークの安定稼働をサポート

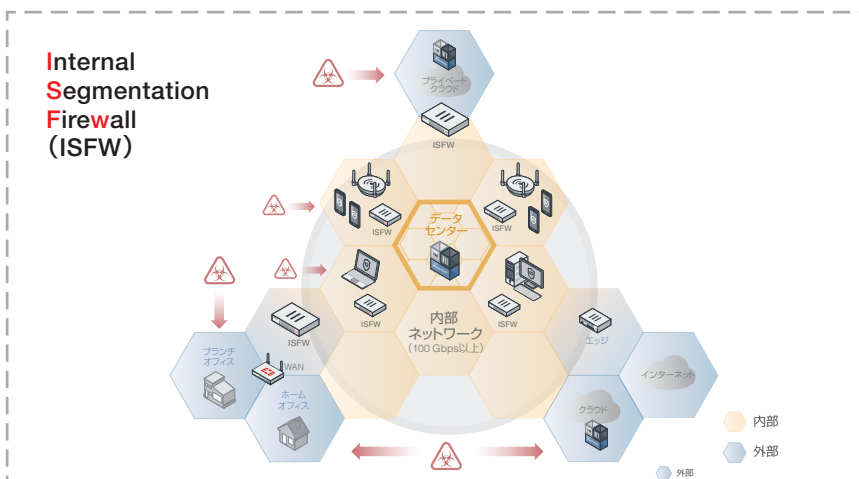
FortiGateは世界および国内のセキュリティプライアンス市場でシェアNo.1を誇る製品で、セキュリティ機能に加えパフォーマンスの高さに定評がある。この製品の最大の特長はフォーティネットが独自に開発した専用プロセッサ「FortiASIC」を搭載し、負荷のかかる処理に高い性能を発揮することだ。FortiASICでCPU負荷をかけず膨大な通信を制御できるネットワーク設計により、膨大な攻撃などに対し

てもCPUに大きな影響を与えることなく、運用面でも安定稼働に貢献できる。

内部セグメンテーションファイアウォール (ISFW: Internal Segmentation Firewall) はネットワーク単位にセグメント化することで、サイバー攻撃による脅威が万が一、内部へ侵入してしまった場合でも、特定のセグメント内からの感染拡大を食い止めることができるファイアウォールの導入形態だ。ISFWは感染端末の特定、感染経路の把握を補完し、NW管理者の負荷となるオペレーションを支援し、安心・安全な健全なネットワークを維持できる。

フォーティネットの インフラ型無線LAN

フォーティネットのインフラ型ワイヤレスソリューションは、フォーティネットが2015年に買収したメルネットワークスの技術がベースとなっており、同一チャンネルの干渉を制御するシングルチャネルプロイメントなどの特長がある。



G7伊勢志摩サミット

G7サミットとは、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダの首脳並びに欧州理事会議長及び欧州委員会委員長が参加して開催される首脳会議です。2016年の伊勢志摩サミットは、5月26日(木)・27日(金)の2日間行われました。日本は、2008年のG8北海道洞爺湖サミットから8年ぶりに議長国としてサミットを主催しました。

<外務省HPより一部引用>



FortiGateアプライアンス

ファイアウォール中心の対策から次のステージへ
巧妙化するセキュリティの脅威。その対策とTCO削減を両立するFortiGate

内部セグメンテーションファイアウォール(ISFW)

推奨導入例	サービスプロバイダ、エンタープライズ
形状	1U/2U/3U アプライアンス
インタフェース	10、40、100 GbE
FWスループット	16 ~ 320 Gbps
主な特長	仮想UTM(VDOM)管理、超低レイテンシ



次世代ファイアウォール(NGFW)

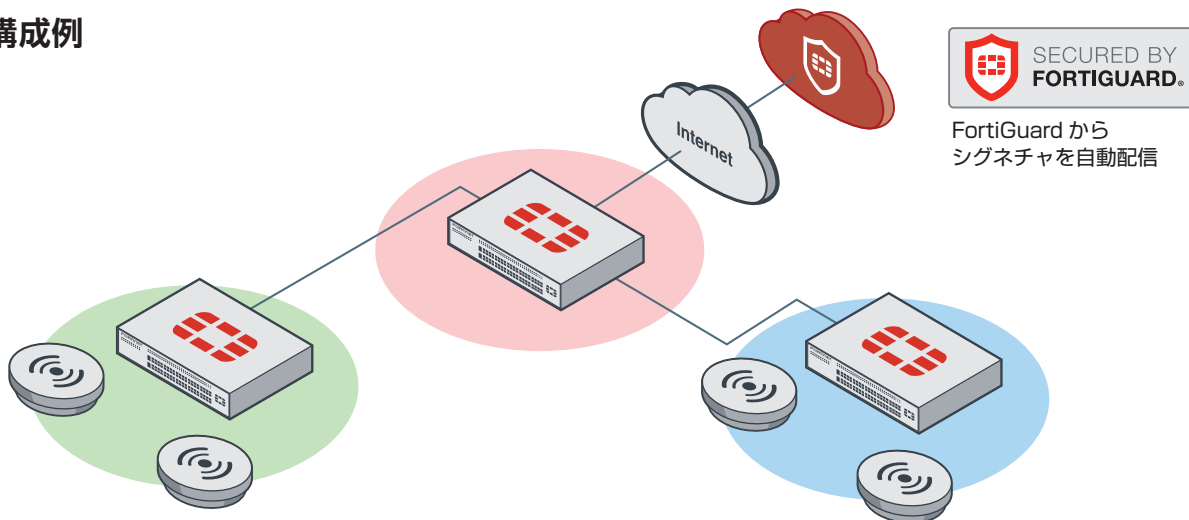
推奨導入例	エッジ、境界向けファイアウォール
形状	1U/2U/3U アプライアンス
インタフェース	1、10、40 GbE
FWスループット	1 ~ 160 Gbps
主な特長	高度な脅威保護(ATP)



インフラ型無線LANソリューション

主な特長	シングルチャネル/チャネルレイヤリングによる柔軟なチャネル設計
	バーチャルセルによるローミングレス環境
	エアタイムフェアネスによる安定した通信

構成例



FORTINET
フォーティネットジャパン株式会社

お問い合わせ

www.fortinet.co.jp/contact